

重点 施策	目指す 市民の 姿	基本 施策	行動 目標	事業の 方向性	実施担当課 (健康はだの21 重点施策No.基本施策No. 行動目標No. 参照ページ)	担当 課 評価	担当課評価理由
							課題と今後の方向(改善案)
3 運動習慣の確立	日常生活の中で楽しみながら、心地よく身体を動かす	3-1 日常生活活動の増加と運動を継続するための支援	1 こまめに動こう	1 2 3 運動近わに なやか場か 所体操を するで体 正しきつ しい動か 知識すけ や環と 効果づ くり運 常を習 生し慣 活ます 。着と 動量の 増加に 着目し た普及 啓発と 情報提 供を します。	<p style="text-align: center;">⑩ <健康づくり課> (重点施策3 基本施策3-1 行動目標1 pp. 52-55)</p>	A	<p>・東海大学体育学部の協働することにより、専門性を生かした身体活動講座の開催でき、さらに大学構内での教室開催や学生との交流など、魅力ある事業展開が図れた。</p> <p>・市民体操をツールとした運動習慣の定着や仲間づくりを推進することで、身近な場所で体を動かす環境づくりが推進できた。</p> <p>・すべての事業が計画どおり実施され、参加者数も概ね達成したため、Aとした。</p> <p>・すべての事業の継続実施</p> <p>・身体活動に関する正しい知識と無理のない効果的な方法について、個人のライフスタイルに合った方法が選択できるように、普及啓発方法の検討する。</p> <p>・さわやか体操をイベントや講座開始前に実施したり、体操解説図により広く市民に普及する。</p>
							平成29年度実施計画
					<p>1 運動の普及啓発</p> <p>①講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA向け出前講座 10回/年 参加者200人 ・生活習慣病予防講座 10回/年 定員 30人/回 インセンティブとして骨密度測定を導入 ・東海大学体育学部提携運動事業(ロコモ予防講座・ウォーキング講座) (大学の研究テーマに協力しながら、本市の企画を決定) ・ロコモティブシンドローム健康教育 2回/年 定員 20人/回 ・健康科学的ウォーキング講座 4回/年 定員 20人/回 <p>②水無川河川敷ウォーキングマップのリニューアルの予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の窓口に設置予定 <p>③イベント(重点1 基本1-1 行動1 2 再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春風ウォーク 1回/年 ・チャレンジデー5/31 さわやか体操講習会定員50 <p>2 身近な場所で体を動かす環境づくり</p> <p>①地域の体操会の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操会 地区、会員数、活動回数 ・体操会 一覧の作成 と 配布 <p>②活動の支援者の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康推進員養成講座 1回/年 受講者30人 ・健康推進員現任研修会 1回/年 対象者111人 ・さわやかマスター養成講座 ・さわやかマスター現任研修会 1回/年 対象者 29年度登録者 ・さわやかマスターの活動実績(人) 500人 <p>3 はだのさわやか体操の普及</p> <p>①講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望団体に講習会の実施 <p>②ホームページから音源・動画の無料ダウンロードサービス、スマートホン向け動画配信</p> <p>③ホームページでダウンロードができない方へCD、DVDへの無料コピーサービス</p> <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所 始業前 毎日 対象者 来庁者、職員 ・保健事業等で随時実施 ・PTA向け出前講座開始前に実施 ・スポーツイベントの開始前の準備体操として実施 ・はだのチャレンジデー2017 オープニングセレモニー及び市民体操の講座を実施 ・交流やつながりを意識したキャンペーン等で解説図を配布 	<p>→</p> <p>1 運動の普及啓発</p> <p>①講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA向け出前講座 身体活動編 3回 215人 ・生活習慣病予防講座 12回 145人 ・東海大学体育学部提携運動事業 (大学の研究テーマ:太極拳を活用したロコモ予防、ウォーキング) ロコモティブシンドローム健康教育 2回 39人 健康科学的ウォーキング講座 2回 61人 <p>②・水無川河川敷ウォーキングマップのリニューアル 公民館等の公共施設に配架</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県ウォーキングキャンペーンで活用するウォーキングアプリに市内ウォーキングコースを3コース提供 <p>③イベント(重点1 基本1-1 行動1 2 再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春風ウォーク1回/年 410人(再掲) ・チャレンジデー5/31(OPイベント280人、講習会80人、職員1,000人体操1,200人) <p>2 身近な場所で体を動かす環境づくり</p> <p>→</p> <p>①地域の体操会の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操会 12箇所 560回 8100人 ・体操会 一覧の作成 と 配布 <p>→</p> <p>②活動の支援者の養成(重点1 基本1-1 行動1 1-②再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1回/年 4日間コース 受講者10人 修了者9人 1回/年 43人 1回/年 6日間コース 受講者13人 修了者13人 3回/年 延72人 派遣人数 331人 派遣回数 161回 <p>→</p> <p>3 はだのさわやか体操の普及</p> <p>①講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> 8回 258人 <p>②ホームページからの音源・動画の無料ダウンロードサービス</p> <p>③ホームページでダウンロードができない方へCD、DVDへの無料コピーサービス</p> <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所庁舎(本庁舎・東庁舎・西庁舎・教育庁舎)にて毎日始業前体操 対象者 来庁者、職員 ・保健事業等で随時実施 ・PTA向け出前講座開始前に実施 ・スポーツイベントの開始前の準備体操として実施 4回/年 640人 ・はだのチャレンジデー2017 オープニングセレモニー及び市民体操の講座を実施 ・交流やつながりを意識したキャンペーン等で解説図を配布 	

3	運動習慣の確立	日常生活の中で楽しみながら、心地よく身体を動かす	3-1	日常生活活動の増加と運動を継続するための支援	1	こまめに動こう	1 2 3 運動近や 動な場か 関す所体 正体を しをき い動か 知かか すけつ すけつ や環と 境し づく く運 り動 を習 生慣 活の 動定 量着 の増 加に 着目 した 普及 啓発 と情 報提 供を しま す。	<p align="center">⑪ <高齢介護課> (重点施策3 基本施策3-1 行動目標1 pp. 52-55)</p>	<p align="center">B ↓ A</p>	<p>・介護保険法の改正に伴い介護予防・日常生活支援総合事業として短期集中の通所事業を開始した。 ・リハビリテーション専門職による介護予防の機能強化に向けての取り組みを開始し、ポールウォーキング事業、住宅改修適正化事業を実施した。 《追加》 介護保険からの卒業を目指し、受け皿となる身近な地域での体操会等の整備には至らなかったため、Bとした ・運動による介護予防の充実を図るため、普及啓発事業終了後の自主化を目指す。 ・要支援者等への通所サービスの評価を行う。市民提案型協働事業として実施したポールウォーキング事業を地域で取り組んでいく。 ・リハビリテーション専門職と協働して、全市的な介護予防体操の普及に向けて取り組んでいく。 《追加》さわやか体操のゆっくりバージョンと座ったバージョンをつくり、リハビリ専門職と一緒に筋力強化を目的に、25分間の体操を作成し、地域団体等、週1回実施する団体にリハ職が直接指導支援を実施予定。</p>			
								平成29年度実施計画			平成29年度実施状況		
								<p>1 運動の普及啓発</p> <p>①運動機能向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合健康コース 2回/年 (8日間) 終了後に自主活動化できるよう活動支援を行う。 ・いきいき運動コース (体操とミニ講座) 4回/年 (11日間) ・いきいき健康チャレンジ (体力測定と結果説明) 体力測定 6会場 結果説明 3カ所 ・出前講座 50回/年 ・ポールウォーキング事業 (市民協働事業) 6回/年 鶴巻温泉病院(リハ職)の支援を受け、安心安全な活動のための講座や事業前後に体力測定を実施する <p>②運動機能向上 通所サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防・生活支援サービス) 要支援者等に対する通所型サービス(3~6か月間) 事業者数 6事業者 <p>2 リハビリテーション専門職等を活かした介護予防の機能強化</p> <p>①地域リハビリテーション活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> リハビリテーション専門職の会議 地域ケア会議への出席 	→	<p>1 運動の普及啓発</p> <p>①運動機能向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合健康コース 2回/年 (8日間) 16回 実43人 延259人 ・いきいき運動コース (体操とミニ講座) 4回/年 (11日間) 44回/年 延1,341人 ・いきいき健康チャレンジ (体力測定と結果説明) 体力測定 6会場 400人 結果説明 3カ所 150人 ・出前講座 ・ミニデイサービス 開催55回 1,221人 開催12回 367人 ・ポールウォーキング (市民協働事業) 6回/年 114人 ・ポールウォーキング交流イベント 1回/年 54人 <p>②運動機能向上 通所サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防・生活支援サービス) 要支援者等に対する通所型サービス(3~6か月間) 6事業者 利用者数 実49人 述べ141人 <p>2 リハビリテーション専門職等を活かした介護予防の機能強化</p> <p>①地域リハビリテーション活動支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> リハビリテーション専門職の会議 8回 地域ケア会議への出席 12回 			
								<p align="center">⑫ <スポーツ推進課> (重点施策3 基本施策3-1 行動目標1 pp. 52-55)</p>	A	<p>・雨天中止の事業もあったが、計画どおり事業は実施され、参加者数も毎年増加し、先駆的に取り組んだ「ウォーキング」については推進でき目標を達成できたため、Aとした。</p> <p>・事業の継続実施・さわやかウォークについては初期の目的を達成したものと判断し、新たなスポーツの提案をスポーツ推進委員連絡協議会やwebアンケート等、市民の声を聞きながら企画する。</p>			
平成29年度実施計画			平成29年度実施状況										
<p>1 運動の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーションフェスティバル 生涯を通して楽しめるスポーツレクリエーションの普及 1回/年 参加者 1,600人 ・ニューイヤークin弘法山 1回/年 参加者1,000人 <p>2 身近な場所で体を動かす環境づくり 1の再掲</p> <p>3 第1回チャレンジデーの開催(5月30日) 住民の健康づくりや「まちの活性化」を図るきっかけづくりの住民総参加型スポーツイベント</p>	→	<p>1 運動の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーションフェスティバル 生涯を通して楽しめるスポーツレクリエーションの普及 1回 953人 ・ニューイヤークin弘法山 1回/年 参加者約1,000人 <p>→ 秦野市 参加率 46.4% 関市 参加率 51.4%(平成30年) 秦野市 参加率 47.5% 宇部市 参加率 45.6%(平成29年)</p>											